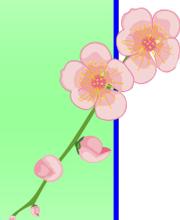
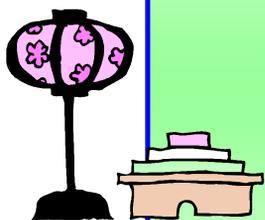


Tuuli

トゥーリ

2012年2月15日発行



ボランティアコーナーに可愛いお雛様が2組あります。共にボランティアさんの手作りです。お雛様は立春から2月中旬の大安の日に飾ります。豆まきで厄を払い清めて、春を迎える準備に取り掛かるということだそうです。ボランティアコーナーでも春を迎える準備万端です。どうぞ可愛いお雛様に会いにお出かけください。



ボランティア交流会のお知らせ



ボランティア交流会の詳細が決まりました。

今年度は、特別養護老人ホームの吉上園長が、特養の中でのボランティア活動について、またデイケアセンターの松田副センター長が、デイホームでのボランティア活動について、それぞれの場所でどのようなボランティア活動が行われているのか、どのようなニーズがあるのかをお話しさせていただきます。続いてボランティア担当者より、本年度の皆様の活動の様子をスライドで紹介させていただきます。

そのあとお弁当を召し上がっていただきながらボランティアさん同士や職員との交流会を計画しています。どうぞ皆様お誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。

日時：平成24年3月23日（金曜日）10:00～14:00

場所：錦町 至誠ホーム センター4階 研修室

内容：講演：1. 特養におけるボランティアの力
至誠特別養護老人ホーム園長 吉上 恵子
2. デイホームにおけるボランティアの力
至誠デイケアセンター副センター長 松田 光子

参加費：500円（資料・食事代等）

申込：3月12日（月）までにボランティアコーナーまで

持ち物：上履き



ホーム喫茶ボランティア交流会のお知らせ

錦センター2階では、金曜・土曜・日曜の週に3日、食工房によるホーム喫茶が開店します。そのウエイトレスとして、大勢のボランティアさんが活動してくださっています。お客様は特養の利用者が主となっています。そこでボランティアさんはお料理を運ぶだけでなく、お話相手も務めてくださっています。

この度、ホーム喫茶で活動して下さるボランティアさんの交流会を持つことになりました。ホーム喫茶の成り立ちや意義、その役割などを一緒に考えたいと思います。

日時：平成24年2月23日（木）13:00～14:30

場所：至誠ホーム4階研修室

内容：岡田企画推進本部長より・・・ホーム喫茶の意義と役割
意見交換・交流





クラブ活動の送迎について



至誠ホームにはたくさんのクラブやグループ活動があります。その活動も大勢のボランティアさんのお力に支えられています。その活動についてボランティアさんにお願ひがあります。

1. ボランティアさんの人数が少ない時は、クラブ活動自体の規模も縮小して活動をして下さい。無理をしないことが一番大切です。
2. 利用者を迎へに行く際、現場職員に利用者の今日の体調や、注意事項などの確認をして下さい。
3. 活動中に、利用者の体が傾いてきたり、様子に変化があった場合は、担当職員に声をおかけください。その場に職員がいない場合は、気を付けてゆっくとフロアにお連れ下さい。
4. 送迎の時、残っている方の見守りもお願ひ致します。全員が送迎にあたるのではなく、少なくとも1名は見守りとして現場に残ってください。

活動中に事故のないように、以上の点の確認を再度お願ひ致します。何かご質問等ありましたら、ご遠慮なく職員やボランティアコーナーにお声かけください。



第17回サービス向上大会のお知らせ

至誠ホームのサービスをより良いものにするべく、職員が取り組んだ熱き想いとその成果を発表いたします。皆様のお越しをお待ち申し上げております。

日 時 : 平成 24年3月16日(金) 19時開会
 会 場 : 立川市女性総合センターアイム 1階ホール



ボランティア保険加入手続きのお知らせ

24年度に向けてボランティア保険の加入申し込みをお願いいたします。保険加入期間は4月1日から3月31日です。現在ご加入いただいている保険は3月31日で切れてしまいます。そこで未加入の期間をなくすため、早めの手続きをお願いいたします。

24年度の保険に関して、内容に大きな変更はないようですが、補償内容は多少変更があるようです。東京都社会福祉協議会からの連絡があり次第お知らせいたします。

年間保険料500円のうち半額は至誠ホームで負担させていただきますので、ボランティアさんの自己負担金は250円です。加入手続きを、どうぞよろしくお願ひいたします。

また24年度から日野市在住の方のボランティア保険加入方法が変更になります。お問い合わせください。



JICAの研修生のご紹介



皆様は JICA (ジャイカ) 独立行政法人 国際協力機構をご存知ですか? 代表者は緒方貞子さんで、開発途上地域等の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを目的に、色々な活動を行っています。業務の一つに海外移住者・日系人への支援があります。そのプログラムでブラジルのサンパウロ市在住の見目 幸恵 (けんもく さちえ) さんが、1月23日から3月15日まで至誠ホームで研修に入っておられます。

見目さんは日系高齢者施設「あけぼのホーム」で作業療法士として働いておられます。ブラジルに移住した日系人も年を重ね、身の回りのお世話の必要な方が増えてきています。見目さんの施設の利用者は、ほぼ全員が日系人です。日本の文化を大切に、季節ごとの行事、たとえば豆まきなどを行い、日本食が提供されているそうです。

見目さんご自身は日系2世で、今回初めて来日されました。母国語はポルトガル語で、日本語は外国語として学ばれました。ブラジルの施設に是非ほしいものは、お風呂だそうです。「お年寄りの『お風呂が恋しい』という気持ちがよく分かりました。」とおっしゃっていました。

2月中はキートスでの研修ですが、3月5日からまた錦に戻ってこられます。日本の文化を学ぶことも研修の目的の一つです。どうぞ温かいお声かけをよろしくお願ひ致します。

発行 社会福祉法人 至誠学舎立川 至誠ホーム 企画推進本部 企画調整 ボランティア担当 寺澤・関口

連絡先 〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 Tel : 042-527-0035 Fax : 042-527-2646
E-mail : shisei-volunteer@shisei.or.jp HP : <http://www.shisei.or.jp>